

原子力発電所の再稼働に多くの大学生は反対。こんな結果が、日本原子力産業協会のアンケート（3日発表）でわかりました。アンケートによると、原発再稼働に反対と回答した大学生は37%で、賛成（30%）を7割上回りました。反対の理由は「安全性が

原発の利用・再稼働

大学生「反対」多数

心配だから」が最多で、70%を超えました。次いで廃棄物問題、福島復興の停滞を挙げました。

「原発を利用していくことに賛成できるか」という問いに対しては、「全く賛同できない」「どちらかといえば賛同できない」と回答した人の割合が合

わせて40%でした。「大いに賛同できる」「どちらかといえば賛同できる」（計26%）を大幅に上回りました。

このアンケートは、大学生および大学院生を対象に、スマートフォンを使用し今年2月13日から19日に実施。回答者数は1043人。